

防犯チェックポイント ～空き巣編～



□ センサーライトを設置する。

- ・ 泥棒は人に見られたり存在に気づかれたりすることを嫌がります。
- ・ 暗闇、死角等で人の動きを感知して突然点灯する「センサーライト」の光は、周囲から目立つため、空き巣などの侵入窃盗、タイヤ盗難、のぞきなどの犯罪防止に効果的であるため、設置を推奨しています。
- ・ 「センサーライト」はホームセンターや家電量販店のほか、インターネットサイト等で1,000円台から手軽に購入できます。



センサーライトにはこんな種類があります！

電池式

配線工事不要！
太陽光のあたらない
ところでも設置可能！



ソーラー充電式

配線工事不要！
電池交換も不要！



ほかにも、防犯カメラ型であれば撮影機能がなくても見た目でけん制！

□ 補助錠、防犯ベルを設置する。

- ・ 警視庁が実施した「捕まえた泥棒意識調査」によると、泥棒は「犯行に5分以上時間がかかる場合」と「音や光などの防犯システムが取り付けられている場合」に人に見つかる可能性が高くなるので、犯行を諦める傾向かめります。
- ・ 補助錠やピッキングに強い錠前を取り付けると、侵入への所要時間がかかるため、効果的です。
- ・ センサーライトに加えて、防犯ベルを取り付けると、より効果的です。
- ・ 「見せる防犯」を意識して泥棒の被害を防ぎましょう。



□ 少しの外出でも鍵は必ずかけて、外出前に確認する。